

観光科学 学科の 学び方 働き方

東京都立大学
都市環境学部
観光科学科

観光科学科の学び方・働き方

発行日 2020年3月31日 第3版

発行 東京都立大学 都市環境学部 観光科学科
〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1
電話：042-677-2664 FAX：042-677-2665

※ 許可無く複製・複写することを禁じます。

もくじ

観光を科学する 東京都立大学の観光科学科とは	1
卒業生の進路	3
観光科学科の学び方・働き方	
自然環境マネジメント領域	
コンサルタント	5
旅行会社	7
IT関連	9
地域計画・マネジメント領域	
行政・公的機関	11
旅行会社	13
運輸	15
金融	17
行動・経営科学領域	
コンサルタント	19
教育	21
IT・メディア関連	23

観光科学科の学び方・働き方

東京都立大学東京 都市環境学部 観光科学科は、都市環境学部 自然・文化ツーリズムコースを母体として、2018年4月に誕生しました。

本冊子では、観光科学教室[※]卒業生たちの、現在の仕事と在学時代の学びとの関わりについて紹介しています。

私たちは、開設以来、理系的・科学的観点から地域の課題と可能性とを診断し、将来への提案を描ける人材教育を行ってきました。観光科学科では、この「科学の眼で地域を見る」伝統を継承・発展しながら、企業経営・地域経営の視点も取り入れたより総合的・複眼的な教育を展開し、未来の日本を担う人材を育てていきたいと考えています。

※先行して設立された大学院観光科学域とあわせて観光科学教室と称しています

観光を科学する 東京都立大学の観光科学科とは？

1

\日本で唯一/

理系出身の観光のスペシャリストを目指す！

都立大観光科学科の「観光科学」は、観光にまつわるあらゆる事象を科学的な視点で解き明かす新しい学問です。これまで観光学は、旅行プランの作成やホテル経営をはじめとする旅行業のノウハウといった文系分野が中心でした。しかし、環境資源が限られる日本の観光地域が発展するためには、地域資源の保全に必要な生態学・地理学や、インフラ整備に必要な交通計画・都市計画、観光行動を読み解くための情報科学・心理学といった理系の視点が欠かせません。

観光科学科では、観光科学を通じて観光地域の発展に寄与できる観光分野のスペシャリストを育成することを使命とし、現象解明から計画立案、観光振興の実績活動を担う技術者、コンサルタント、レンジャーなどの専門家、観光の総合的なマネジメントを行う実務的ジェネラリストを育てています。

2

\実際の現場を体感!/

多彩な演習・フィールドワークで実践的に学ぶ！

複雑に絡み合う社会や地域の諸事情が反映される観光についてより深く学ぶためには、現場をみたり、関わりを持つ中で得られる生きた経験が不可欠です。本学科では講義だけでなく、演習やフィールドワークの機会を豊富に用意。現場に赴き、具体的な課題を徹底的に実習することで論理的な思考と課題発見・解決手法の修得を目指します。

3

\複数の分野を横断!/

多様な視点で物事を捉える力が身につく！

観光科学科では、それぞれ異なる専門分野の教員が「自然環境マネジメント領域」、「地域計画・マネジメント領域」、「行動・経営科学領域」の3つの領域に分かれつつ、互いに連携しながら研究・教育を行います。様々な学問分野にまたがる観光科学を総合的に学ぶことで、多様な視点から観光を取り巻く複雑な事象を読み解く力が身につきます。

地理学
地誌学

自然環境マネジメント領域

自然環境を利用する観光における人・生物・物理環境を対象に、農林水産業、地域参画、環境教育・保全に関する活動における、生態系の保全と開発のバランスの最適解を見出し、持続的な自然環境の利用・管理に貢献する。

【主な授業】地域環境学、生物資源学、生態環境学など



環境学

生態学
生物学

造園学
緑地計画

地域計画マネジメント領域

都市や集落地域の空間や建造物と、そこで生まれる文化を活用する観光や、観光を通して地域環境の改善や魅力向上のための実践的な計画・実現手法を探究する。

【主な授業】国土・インフラ計画と観光、観光まちづくり、観光地域史など



都市
農村計画

まちづくり
都市デザイン

土木
交通計画

政策学

行動・経営科学領域

観光者、観光関連企業・組織など、観光に関わる様々なアクターの心理や行動を科学的に研究し、観光者のニーズに合ったサービスと情報を提供するための方法を確立する。

【主な授業】旅行者行動の心理学、観光マーケティング科学、観光地理情報学など



経営学
経済学

観光学
(心理学)

空間情報
科学



